

## 入学者の選抜に関する情報 国際関係学研究所(博士後期課程)

- ▶ 学力検査等の内容、試験問題に関する情報、合否判定の方法および基準

### 書類選考

研究計画書、志望理由書、修士論文、出身大学の成績証明書、推薦書、TOEFL 等英語能力試験のスコア等の出願書類を総合的に審査し判定します。

### 面接

国内居住者と海外居住者を問わず、書類選考を通過した者のみ英語による面接を実施します。自己紹介、本学を知ったきっかけ、本学に合格した場合の研究計画や修了後の進路希望等について質問し判定します。

- ▶ 合理的配慮の提供に関する対応方法

### 相談窓口

入試担当者が窓口となります。

### 事前相談

障がいの内容・程度等を聴取し、現在受けている支援をもとに関係各部署協議の上、対応を決めて行きます。

### 配慮例

- ① 車椅子使用者:学内をバリアフリーにするとともに、学生寮の仕様を変更する等の対応をしています。
- ② 視覚障がい者:PC に音声読み上げソフトをインストールする、筆記試験時には代筆者をつける、デジタル教材を導入する、学生寮は極力利便性の高い居室を割り当てる、等の対応をしています。

- ▶ 受験者数、合格者数、入学者数

2025年度: 受験者数 19名 合格者数 8名 入学者数 5名

2024年度: 受験者数 22名 合格者数 1名 入学者数 1名

- 多様な背景を有する者への支援制度

学生の9割を外国人が占める本学においては、全学生を対象とした支援を行っている。

- 年齢、性別、国籍別の入学者数など、多様な背景を持つ学生の受け入れ状況

入学者5名の内訳

平均年齢: 36.2歳

年齢	人数
26	1
28	1
40-44	3
合計	5

性別: 男 2(40%) 女 3(60%)

国籍別:

国名	人数
タジキスタン	1
パキスタン	2
ミャンマー	2
合計	5名